

若者への戦略的な情報発信に係る動画制作等業務委託企画提案審査基準

採点方法：採点は次のとおり、5段階評価とする。 5：非常に優秀 4：優秀 3：十分 2：やや不十分 1：不十分

審査項目	採点	比重	配点	観点
1 グループワーク参加者の募集				
提案力があり水道事業や動画制作に興味関心のある若者への募集に向けた広報策		×4	20	20 ・都内の若者の集客に効果的な広報策になっているか。 ・学校及び学生団体等ターゲットを明確にした効果的な広報策となっているか。 ・目標応募者数に到達させるための効果的かつ計画的な広報策となっているか。 ・グループワークの目的や内容が伝わるものになっているか。 ・広報物のデザインが若者の興味を引くデザインになっているか。
2 グループワークの企画提案				
企画提案の内容		×4	20	20 ・グループワークの企画内容が参加者の主体的な意見を引き出しやすい企画となっているか。（グループワーク全体の進行方法、各班の班運営等） ・参加者の意見や発想を柔軟に動画制作へ反映できる企画となっているのか。 ・参加者同士のコミュニケーションを活発化させるような工夫がなされているか。 ・参加者と水道局職員が活発に議論を交わし、協働して動画企画案を制作できる企画となっているか。 ・参加者が水道局事業を身近に感じ、理解を深められるような交流会となっているか。 ・ファシリテーター、動画アドバイザーがグループワークにおける議論活発化に資する経験及び実績を有しているか。
3 動画の制作、発信・拡散の提案				
（ア）参加者の意見を取り入れた動画の制作		×2	10	20 ・参加者の意見を柔軟に動画企画案に取り入れられる体制となっているか。 ・参加者の意見及び水道局の意向を踏まえ、動画企画案を具体的かつ効果的な完成動画として制作できる見込みがあるか。
（イ）動画の発信・拡散方法		×2	10	
4 著名人の起用				
起用する著名人の選定理由と候補者案		×2	10	10 ・地方公営企業である水道事業体が起用する著名人としてふさわしいか。 ・若者から興味・好感を持たれている著名人を選定しているか。 ・著名人のSNSアカウントフォロワー数が動画を拡散するにあたり十分な人数か。 ・水道局事業への理解を示し、参加者との対話を通じた議論の活発化を図れる人物であるか。
5 記録映像の制作				
記録映像の内容			5	5 ・若者が関心を持つ内容や表現方法となっているか。 ・制作した動画の視聴を誘引する内容となっているか。
6 効果検証				

効果検証の提案			5	5	・事業効果を各局面ごとに適切に把握・分析できる検証計画となっているのか。 ・検証結果を踏まえた課題を洗い出し、効果的な改善提案ができる内容となっているか。 ・動画の拡散状況について適切に把握・分析し、事業効果の検証につながる実績報告となっているのか。
7 運営体制の提案					
運営体制の提案			5	5	・契約期間を通して、提案内容に応じた適切な実施体制であるか。 ・イベント当日は、確実な履行体制となっているか。 ・個人情報の取扱いについて、十分な対策が施されているか。
8 工程表					
工程表			5	5	・提案内容に応じた矛盾のない実現性が高い工程計画となっているか。
9 事業費の見積					
見積額			5	5	・見積価格は提案内容の実現に見合っているか、また、その内訳は妥当なものか。 ・見積額が予算額の5割に満たない場合には、積算の根拠を審査会においてヒアリングし、仕様の認識に不足等があると認められた場合には1点とする。
10 同種または類似の業務の過去実績					
過去実績における成果から見る本委託業務の運営能力			5	5	・同種又は類似事業の受託等実績は十分であるか。 ・安定的かつ効果的に運営する能力を有すると判断できるものか。
				100	